誰もが いつまでも 住み続けたい 魅力あるまちに！

玉川学園・南大谷地区協議会 ニュース

Vol.27 （創刊二十七号）2025.8
発行&発行責任者：玉川学園・南大谷地区協議会
代表 田代　敏行

玉川学園・南大谷地区協議会 総会・懇親会を開催しました

6月8日、玉川学園コミュニティセンターにて、総会・懇親会を開催しました。本年度は、誰もが気軽に参加できる「開かれた地区協議会」を目指し、総会終了後には懇親会を実施しました。地域の団体や個人の皆さまにご参加いただき、交流を深める有意義なひとときとなりました。

玉川学園・南大谷地区では個人から団体まで多様な活動が活発に行われています。しかし、活動の情報が十分に届いていないことから、参加者が限定されたり、魅力的な取り組みが知られていない場合もあります。今回の懇親会では参加者各自の活動紹介を通じて、意見交換や情報共有が活発に行われ、連携の可能性が広がる場となりました。お互いの活動を知り、関心を持ち、協力し合うことで、地域に根ざした取り組みがより広く浸透していくと思います。これからも、人と人とのつながりを大切にしながら、皆さまの知恵と力を結集し、玉川学園・南大谷地区の課題解決に取り組んでまいります。

玉川学園・南大谷地区協議会　事務局　翁真由美

事業紹介

緑と街並みづくり

NPO法人玉川学園地区まちづくりの会の傘下にある「さくらと緑のプロジェクト」がこの事業を地区協議会に申請しています。主に桜の保全や苗木の購入や日本花の会への法人会員としての費用に充てています。プロジェクトは、こども広場の清掃活動を町田市から請負っての草刈りや芝の整備をしています。また桜の落葉の季節には、桜の近隣のお住いの方がしている落葉を集めて翌年には腐葉土にしてお返ししています。秋には落葉を焚火にしての焼き芋会や春にはお花見と団子を焼くイベントを町内会と合同で行い、小さい子連れの家族に喜ばれています。１０回の歳月は町の行事として定着したように思います。

町内にはまだ桜が残されているので、町田市の景観条例に基づく「さくらと緑のプロムナード構想」の実現と育成活動をこれから進めていきます。

担当：NPO法人玉川学園地区まちづくりの会
さくらと緑のプロジェクト 木村 彰男

玉ちゃんサービス

玉川学園地域の近隣同士、「お互いさまの小さな助け合い活動」を推進しているボランティア団体です。2025年7月現在、利用者さん約40名、ボランティアの協力者さん約60名が登録されています。2014年に玉川学園地域の生活環境アンケートから始まった玉ちゃんサービスの活動は今年で10周年を迎えます。日常生活上での困りごとも増え、困り事の内容も少しづつ変化してきております。

●介護保険で出来る事ことは限られていて・出来ない事がたくさん有ります。玉ちゃんサービスは、誰も頼れず困った時には「お隣どうし」、「お互いさま！」の精神で安心した生活を支える活動をしています。

【一緒に活動してくれる仲間・募集しています！】
花壇やお庭の雑草取り、お部屋の片付け・お掃除、新聞雑誌の紐がけ等の他に「病院・スーパー等への付き添いやお手伝い」「不要な家具・衣類の整理」などが増えています。

〈お問合せ／連絡先〉
地区社協事務所電話：
042-810-2062
コーデネーター電話：
080-2149-1757
mtgshakyo@gmail.com

担当：玉ちゃんサービス 岩崎 克己

二世代、三世代に渡る人、明日引っ越してくる人も
住民みんなで創る玉川学園・南大谷のまちづくり・・
このまちは、人が宝です

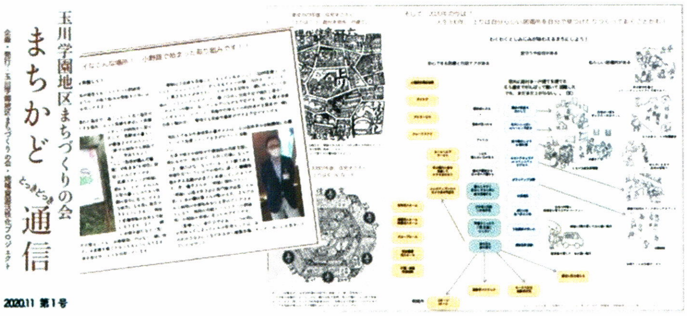
坂のまち元気プロジェクト

『坂のまち玉川学園』の魅力をPRする坂のまち元気プロジェクトも3年目となりました。
坂のポストカードの配布はじめ、玉川学園や町五小などとの『域学連携』も順調です。玉川学園は100周年に向けた事業のなかに「SAKA活」が存在し、その中心である玉川大学・阿部隆行ゼミとの連携も3年目となります。地域での活動に興味をもつ学生やOB・OGも着実に増えています。
また、Googleマップを利用して坂のまちの見どころやベンチの位置などの情報がわかる「坂のまちあるきマップ」を作成しました。ホームページからリンクできますので、ぜひ気軽にご利用ください！
今年度も、坂を逆手にとって魅力を発信し、より多くの人にこのまちへの愛着を持ってもらえるように頑張ってまいります。
担当：坂のまち元気プロジェクト実行委員会（玉川学園町内会・町田第3高齢者支援センター・NPO法人玉川学園地区まちづくりの会） 渡辺信輔

まちかどとっきどっき通信

NPO法人玉川学園地区まちづくりの会は、学園地区と周辺地域を対象に、開発や建築のルールづくりと地域住民や事業者との意識の共有＆普及を目的として2005年に発足しました。
以来、地域団体や住民、行政機関、地域を対象とする事業者などと互いの理解·課題の共有·得意や特徴を活かし合う連携＆協働により「魅力的なまちなみ」「豊かなコミュニティの実現」「文化的で暮らしやすい住環境づくり」を目指すエリアマネジメント団体として、以下の4つのプロジェクト活動をしています。

①建築協約普及（協約に基づく地域協議への協力·建築協約の改訂提案など）
②さくらと緑（桜と緑の保全＆更新·子供広場の草刈り整備·落ち葉の堆肥化·啓発イベント開催·桜と緑のプロムナード構想など）
③地域資源活性化（各種カフェや文化イベント開催を含む空き家運営·住み方売り方等の啓発活動（まちかどとっきどっき通信は、啓発活動の一つとした新聞の定期発行しています）·東海大との連携による地域資源分析研究提案など）
④地域交通事業（「地域交通を考える会」としてさくら号運行サポート、自家用車によるオンデマンド型医院限定送迎事業など）
まちかどとつきどつき通信の発行担当：
NPO法人玉川学園地区まちづくりの会
地域資源活性化プロジェクト　木村 真理子



玉川学園・南大谷地区協議会事務局 TEL 042-724-2783
（町田市役所市民協働推進課）
玉川学園・南大谷地区協議会のホームページ
https://tgmotikukyougikai.blogspot.jp
代表 田代敏行 toshi_0427tashiro_gakuen0609@yahoo.ne.jp
事務局長 翁真由美 tgmo.tikukyougikai@gmail.com